

録風 Ryokuho Ooigawa

おおしがわ

Vol.58
2018.秋号
森林組合おおしがわ



第25回伐木競技会出場



FSC審査の様子



講演会「もしもマダニが…」



総代会の様子

第17回通常総代会と講演会を開催しました

昨年は役員改選の関係で中断していた講演会ですが、今年は環境衛生科学研究所の大石沙織様をお招きし、「もしもマダニが…」(知っておきたい、マダニのお話)と題した講演会を開催しました。マダニに咬まれた時の対処法やマダニに咬まれないための予防法などが紹介されました。

講演会終了後の休憩を挟んで第17回通常総代会が開会し、杉山組合長は冒頭の挨拶で、4月の組織改革で5課体制から2部3課体制となり、本川根支所を廃止し、環境税対策等を担う北部森林センターを設置したこと等を報告しました。30年度は主伐・再造林に一体的に取り組むモデル林の造成や森林環境贈与税について県・市町との連携を強化していくこと等について述べました。

例年提出する議案のほかに「井川森林組合への加入・出資の件」「役員選任規程の変更の件」「規約の変更の件」などすべての議案が承認されました。

第17期(平成29年度)における財務状況は、右記のとおりですが、おかげさまで5期連続で黒字を確保することができました。

第17期財務報告書

(1) 貸借対照表 (単位:千円)

借方	金額	貸方	金額
流動資産	394,236	流動負債	89,326
固定資産	121,218	固定負債	42,535
		負債合計	131,861
		純資産合計	383,593
資産合計	515,454	負債・純資産合計	515,454

平成30年6月30日現在

(2) 損益計算書 (単位:千円)

分類	科目	金額
I 事業総損益	事業総収益	585,563
	事業総費用	402,052
	事業総利益	183,511
II 事業損益	事業管理費計	172,964
	事業利益	10,547
III 経常損益	事業外収益	1,248
	事業外費用	171
	経常利益	11,624
IV 特別損益	特別利益	1,745
	特別損失	801
	当期純利益	12,568
V 剰余金	法人税等	△ 2,000
	当期剰余金	10,568
	前期繰越剰余金	5,210
	未処分剰余金	15,778

平成29年7月1日～平成30年6月30日

事業紹介 FSC審査が行われました

森林経営課 稲葉 慈

平成30年9月10日、11日の2日間、森林組合おおいがわが事務局を務めております、F-net大井川の第1回年次監査が行われました。F-net大井川とは、FSC森林認証を取得、又は取得をしようとする森林について、環境・社会・経済に配慮した管理に努めることを目的とし活動するグループです。当組合でも、搬出間伐に際しFSC森林認証の取得、並びにそれに則った森林管理についてご提案させていただいておりますが、多くの山林所有者様のご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

森林認証制度の取得は適切な森林管理が必須条件であり、適した管理が実施されているか、第三者機関に監査を依頼しております。この度の年次監査におきましては、審査員にMilan Reska(ミラン・レシュカ)氏、小川直也氏のお二人にお越しいただき、実際に施業地を確認する現場審査、チェックリストや日報を確認する書類審査を行っていただきました。

審査は無事終了しましたが、更に効率の良い連携体制や、第三者にも見やすく分かりやすい記録簿の作成等、今後の課題について確認出来たと考えております。しかし、審査員の方々に「適切な管理がなされている」「作業道の造りがとてもしっかりしている」と、お褒めの言葉をいただいたことは非常に嬉しく、山林所有者様への期待に応えられていると感じております。森林認証の取得は山林の価値を高めるだけでなく、それに関わる方々にも大きな利益になるという信念を持って、これからの活動にも精力的に取り組んで参ります。引き続き、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



ミラン・レシュカ氏(左から2人目)
小川直也氏(左から3人目)

第25回静岡県伐木造材技術競技会開催

9月12日（水）、平成30年度の伐木競技会が富士宮市麓の「ふもとっぱら」にて開催され、川根地区代表として技術員の山田真吾さんが出場いたしました。チェーンソー整備から伐倒・造材の正しい知識と技術を競う競技の結果、山田さんは静岡県木材協同組合連合会長賞を受賞しました。

山田 真吾

まず今回、快く競技会に参加させていただいた職員の皆さん、サポートや激励をくださった、準備や練習を指導してくださった技術者協会の皆さんにこの場を借りてお礼申し上げます。

今まで、競技会のような仕事ぶりとは無縁の私でしたが、ある日テレビのCMで伐倒のシーンが流れたときに、息子から「かっこいい！ お父もできるだ？」と言われて、そのことばに背中を押されて今回の挑戦を決意しました。



結果としてCMのように上手には倒れませんが、正確性や安全動作の重要性を再確認する機会となりました。この経験を糧に、これからも日々精進していきたいと思っております。ご指導をよろしくお願いいたします。



横井まなみの職員インタビュー

名前 前 若林 仁

所属・勤続年数 森林経営課（勤続3年）

担当業務 川根本町補助事業・集約化担当、
島田地区地籍調査、川根本町林業研究会事務局

川根本町（中川根・本川根地区）を担当する若林さんは、就職当初は本川根支所（現北部森林センター）勤務であり、現在は本所にて同地区の補助事業や森林経営計画策定に従事されています。「様々な事情から山の手入れができなかったり、境界を知る方も少なくなったりしている中、組合の作業を通じて『山に光が入り明るくなって良かった。』と所有者の皆さんに言っていただけるのがやりがいです。」

若林さんはこれまでの業務に加え、平成30年度からは川根本町林業研究会の事務局を担うこととなりました。「事務局の仕事を通じて様々なことを学び、交流を深めていきたいと思っております。」と抱負を語ってくださいました。

平成27年入社 of 職員の中でも、若林さんは多くの組合員さんと積極的に関わり、地元で即した業務を心掛けている、私達にとって手本となる存在です。



【お詫び】 平成31年春季山行苗木の注文受付について

緑風前号でもお知らせしましたが、昨年同様、平成30年度産（平成31年春季）山行苗木についても、スギ・ヒノキ共に苗木が不足しております。特にスギについては、生産者の高齢化や、特に県の造林見込面積に基づく計画生産量と需要量の調整が難しく、ご注文頂いた本数に対応できません。

大変ご迷惑おかけし申し訳ございません。今季も、苗（特にスギ）不足が続くことが予想されます。今後、必要本数が確実に行きわたるよう計画的な伐採・造林をお願いするとともに、注文頂いた方においても苗木本数の調整をして頂くことになるかもしれませんがご理解をお願いします。

推本遡源 — 森と人を知る —

山仕事において馴染み深い「つち（犯土）」ということば。地中の神様の休息日であり、伐採等の土いじりを避けなければならないとされています。

つちは暦注の一つであり、七曜や十二支（干支）と同じ暦を示すものとして、中国からもたらされて以降日本でも長く用いられてきました。この暦編成に貢献した人物に、江戸時代の渋川春海という学者がいます。渋川は日本と中国に緯度・経度の差、つまり時差があることを突き止め、中国の暦ではいずれ誤差が生じるとして、日本のための新しい暦を発明しました。渋川は暦だけでなく、日本の風土に合った「本朝七十二候」を提案しています。

私達が日頃山や里で営む暮らしは、自然の恩恵とそれを読み取った人の洞察力の積み重ねによって成立しています。天地人の連綿を、日々捲るカレンダーから感じてみてください。



椎茸種駒注文受付中

本所・北部森林センターにて椎茸種駒（各種キリも扱っております）の注文を受け付けております。平成30年度より価格改定（値上げ）があり、皆さまにはご迷惑をお掛けし大変恐縮ですがご理解のほどよろしくお願いいたします。

● 連絡先電話番号 ●

本所 0547-30-2111
北部森林センター 0547-59-3163

静岡県森連静岡営業所市況速報

平成30年10月11日 2524回【木の日協賛記念市】△強気配 ○保合 ▼弱気配

樹種	長さ (m)	末口径 (cm)	落札価格			気配	摘	要	昨年同期中値(円)
			高値(円)	中値(円)	1本当(円)				
す	2.0	20~	-	-	-	-	-	-	6,500
		14	10,000	10,000	590	9,000	○	柱目3.5寸取り	9,000
	3.0	16~18	12,000	11,000	957	10,000	○	柱目4寸取り	10,000
		20~	12,500	12,000	1,584	11,000	○	中目	11,000
		8~11	300	270	-	270	○	本 @	250
	4.0	12~13	9,500	9,500	551	9,000	○	母屋取り	7,500
		14	10,500	10,000	780	10,000	○	桁目3.5寸	9,000
		16~18	11,500	11,000	1,276	11,000	○	桁目4寸	10,500
		20~22	12,500	12,000	2,112	11,000	○	中目	11,000
		24~28	20,000	16,000	4,320	10,000	○	中目	13,500
30~34		22,000	14,200	5,822	9,000	○	二番玉節少	13,500	
36~		33,900	16,100	8,340	10,000	-	根玉選木	16,000	
6.0	16~18	-	15,500	3,364	-	-	通し柱	15,500	
	20~22	-	14,500	3,843	-	-	通し柱	14,500	
ひ	2.0	30	90,000	60,000	-	23,000	-	-	10,000
		14~15	15,500	15,000	885	15,000	○	柱目3~3.5寸	12,500
	3.0	16	22,700	21,200	1,632	19,500	△	柱目3.5~4寸	17,500
		18~22	19,600	19,300	2,316	18,000	△	柱目4寸取り	17,000
		8~12	380	330	-	320	○	本 @	280
	4.0	13	12,000	12,000	816	12,000	○	3寸取り	9,500
		14	16,000	16,000	1,248	16,000	△	土台目3.5寸	13,000
		16	20,400	19,000	1,938	18,800	△	土台目3.5寸	16,000
		18	19,500	19,000	2,470	18,500	△	土台目4寸	15,500
		20~22	33,000	18,500	3,256	17,100	△	中目縁甲取り	15,500
24~28		-	19,000	5,130	14,200	○	中目	16,000	
30~34		33,000	17,000	6,970	16,000	○	二番玉節少	16,000	
6.0	30~	200,000	100,000	51,800	30,300	-	根玉選木	40,000	
	16~17	26,000	23,000	3,979	20,000	○	通し柱3.5寸	19,000	
	18	30,000	28,000	6,076	28,000	○	通し柱4寸	29,000	
7.0	20~22	26,000	23,000	6,095	17,000	○	通し柱	22,000	
	44	-	178,000	-	-	-	-	-	
まつ	4.0 6.0	22~26	-	-	-	-	-	-	
		28~32	-	-	-	-	-	-	

乾しいたけ市況

出品数量 11,355kg
(平成30年9月25日)

△強保合)

総平均値 3,778円
どんこ系 3,890円
こうしん系 3,670円



どんこの質は良かったが、いまいち相場に反映しなかった。とくに、大型の厚肉品はやや頭打ち感が強かった。ただ、下物のアシ葉はしっかりしており、下支え感で取引が終始された。総体的にもちあい市況。

組合員のみなさまへ

相続等で所有山林に移動（相続・取得・売却）が生じた際には森林組合本所、支所までご一報くださるようお願いいたします。組合員名簿および出資証券の名義変更が必要となります。

編集後記

第17回通常総代会が終了し新年度がスタートしました。今期もどうぞよろしくお願いいたします。

FSC審査が無事終了し、恒例の伐木競技会では静岡県木連会長賞を受賞しました。これからも、色々な場での活躍を期待したいと思います。

また、苗木の確保の面では組合員の皆様には大変ご迷惑をかけております。今年度も厳しい状況です。ご理解のほどよろしくお願いいたします。



発行

森林組合おおいがわ

〒427-0233 静岡県島田市身成162番地
TEL 0547-30-2111 FAX 0547-30-2112
Mail shinrin-ooigawa@snow.ocn.ne.jp
URL http://ooigawa-jforest.jp